



三井化学(株)大阪工場のレスポンシブル・ケア活動



■会社概要

設立	1997年10月1日
住所	東京都港区東新橋1-5-2
資本	125,125百万円
従業員	13,423人（連結 2015年3月31日現在）
関係社数	131社
国内製造拠点	工場6
国内販売拠点	本社、支店3
主な事業	石化・基礎化学品の製造、販売 自動車材料、メガネレンズ用材料、歯科材料、 農薬、包装材料の製造、販売



■大阪工場概要

従業員	約1100人
工場敷地面積	約 155万 m ² （約50万坪）
プラント数	35
主要製品	石化原料（エチレン、プロピレン、ポリプロピレン他） フェノール・ビスフェノールA、アンモニア、尿素、シランガス



ポリプロピレン



フェノール・ビスフェノールA



アンモニア・尿素

■大阪工場運営方針

保安防災、環境保全、労働安全、労働衛生、品質および生産技術の継続的改善と協力会社とのさらなる協働により、地域と調和した産業基盤を実現するため、以下の方針を定める。

◆安全・安心な工場

- ・「安全最優先」の実践により安全文化を確立、無事故・無災害を達成する。
- ・廃棄物・G H G・化学物質の排出削減、省資源・省エネルギーを推進し地球環境への負荷低減に努める。
- ・お客様安心、満足、信頼できる製品とサービスを提供する。
- ・従業員の心と身体の健康増進に積極的に取り組む。

◆社会と共に存する工場

- ・法令、社則ルールを遵守し、誠実に行動する
- ・地域に信頼される工場として、地域貢献を活動を推進し、積極的にコミュニケーションを図る。

◆競争力ある強靭な工場

- ・地域行政、企業との連携を積極的に推進し、協力会社を含めた全員参加による活動を通じて、永続可能な競争力を獲得する。
- ・グローバルに展開する三井化学グループの中核拠点として、三現主義の実践による現場力の強化と生産技術の拡大・蓄積・伝承を図ると共に、人材を育成する。

■ 保安防災への取組み

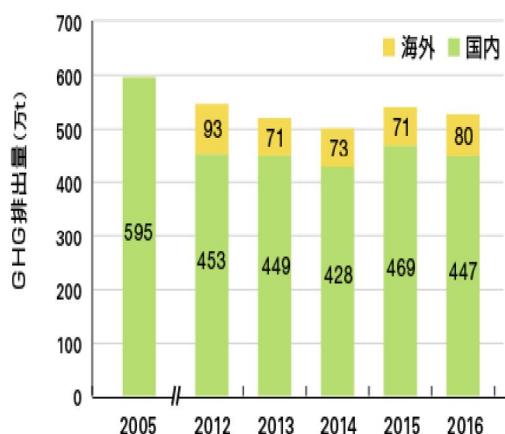
地域の皆様から信頼される安全・安心な化学工場実現のため、安全を全てに優先させるとともに保安防災・労働安全・労働衛生の継続的改善を推進しております。保安防災面では、自衛防災組織による日々の消防訓練や社員による総合防災訓練を通じて、万が一の災害時にも十分対応できる体制を整えています。



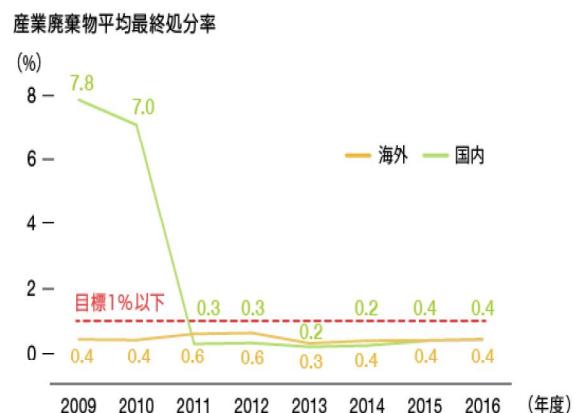
工場総合防災訓練

■ 環境保全への取組み

環境保全のためにさまざまな施設を設け対策を講じています。また、環境マネジメントシステムISO14001を取得し、環境負荷低減に向け継続的な取り組みを進めています。



温室効果ガス排出量



産業廃棄物の最終処分率

■ 地域への貢献

「地域社会に開かれた工場」を目指し、当工場では広報誌「たかしのはま」の発行や工場見学の受け入れなどを行っています。また、構内グラウンドを使用した少年少女スポーツ大会の開催や高石商工フェスティバルにおける化学実験教室など各種行事への参加を通じて、地元の皆様とのふれあいを大切にしています。



少年野球大会



「ふしぎ探検隊」による化学実験室